

男女間の恋愛意識調査 に関する報告書

班員
名和田剛
北尾卓也
今津貴雄
今岡結

[もくじ]

- 1、はじめに
- 2、調査概要
- 3、調査対象について
- 4、アンケート結果
- 5、まとめ

1、〔はじめに〕

この調査をしようと思ったきっかけは、私たちは異性をどのような対象としてみているのかという疑問を抱いたかである。私たちは、必ず異性に恋するものであり、また異性から好かれようとする生き物であると思う。そこで、私たちはこのような恋愛に対する潜在意識を男女別で比較することにより、何かしらの差異を見出して男女間での恋愛間の違いをみようと思った。男女間の潜在意識で違いが見れば、このアンケートの結果も男女間でバラつきが出てくるはずである。

2、〔調査概要〕

調査日時：2006年6月中旬～6月下旬

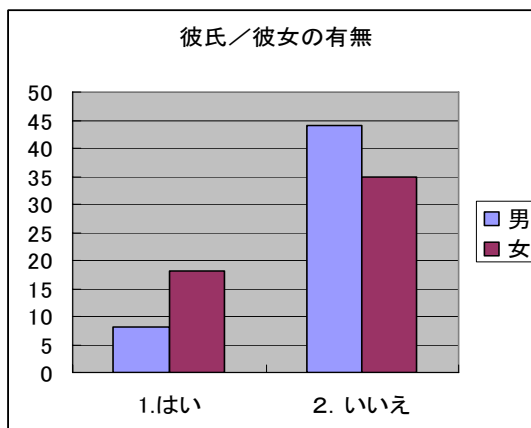
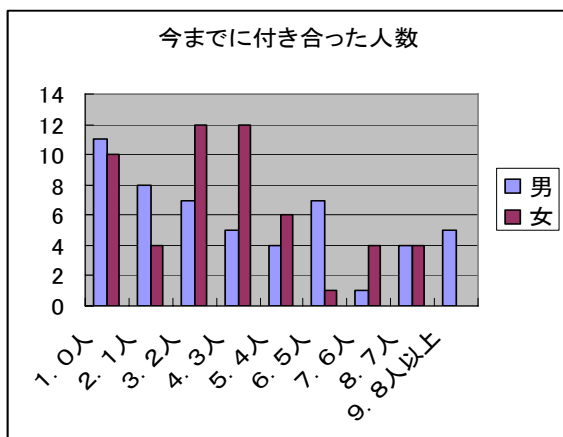
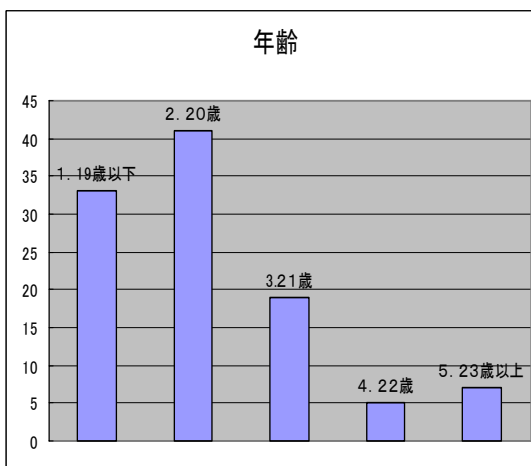
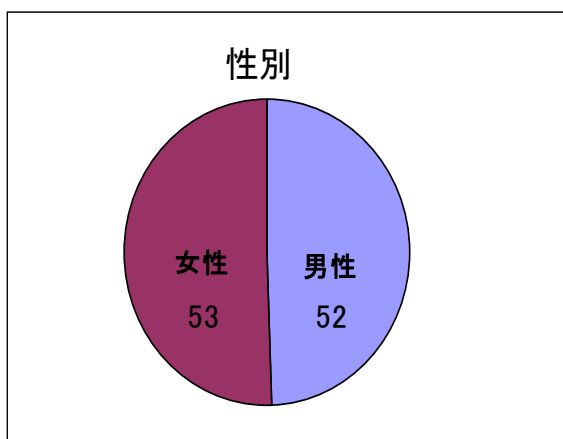
調査場所：立命館大学琵琶湖草津キャンパス内

調査対象：立命館大学生

有効回答数：105枚

調査方法：基礎演習やゼミなどで配布、または無作為にその場でアンケートし回収

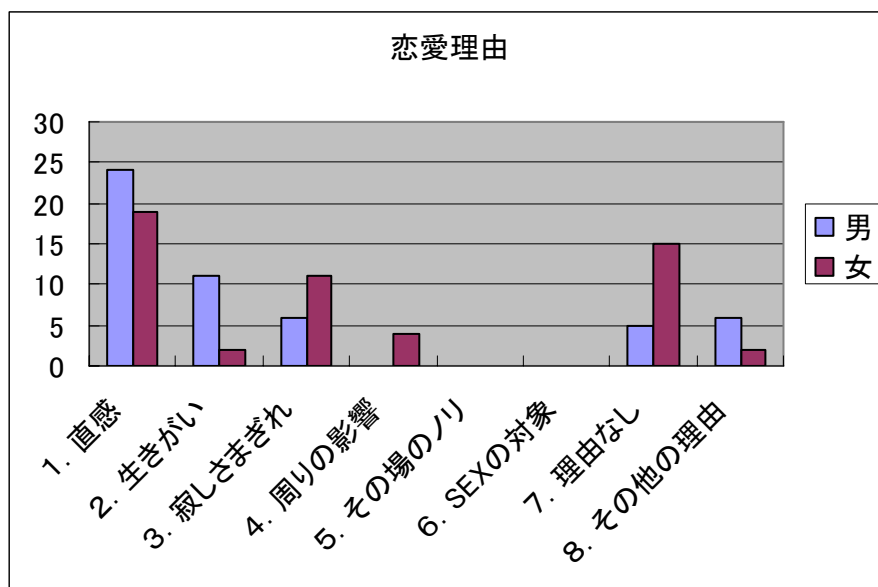
3、〔調査対象について〕



このように男女比に関しては、ほぼ同数になった。しかし、年齢に関しては基礎演習やゼミで配布した数が多いために多少19歳以下、20歳の人に偏ってしまった。そのため、今まで付き合った人数が0人といった回答や、現在彼氏／彼女を有している人に関しては調査地がBKCということもあり、BKCの男女比率の偏りからも分かるように男性よりも、女性の方が彼氏がいる人が多いという結果がでた。しかし、全体的に見ても、彼氏／彼女がいる人のみへの質問のサンプル数が非常に少なかったために、後半の質問での結果が確かなものではないことが非常に残念である。

[アンケートの結果]

質問①あなたが恋愛したいと思う理由は何ですか？



結果として、男女共に直感という回答が多くを占めた。

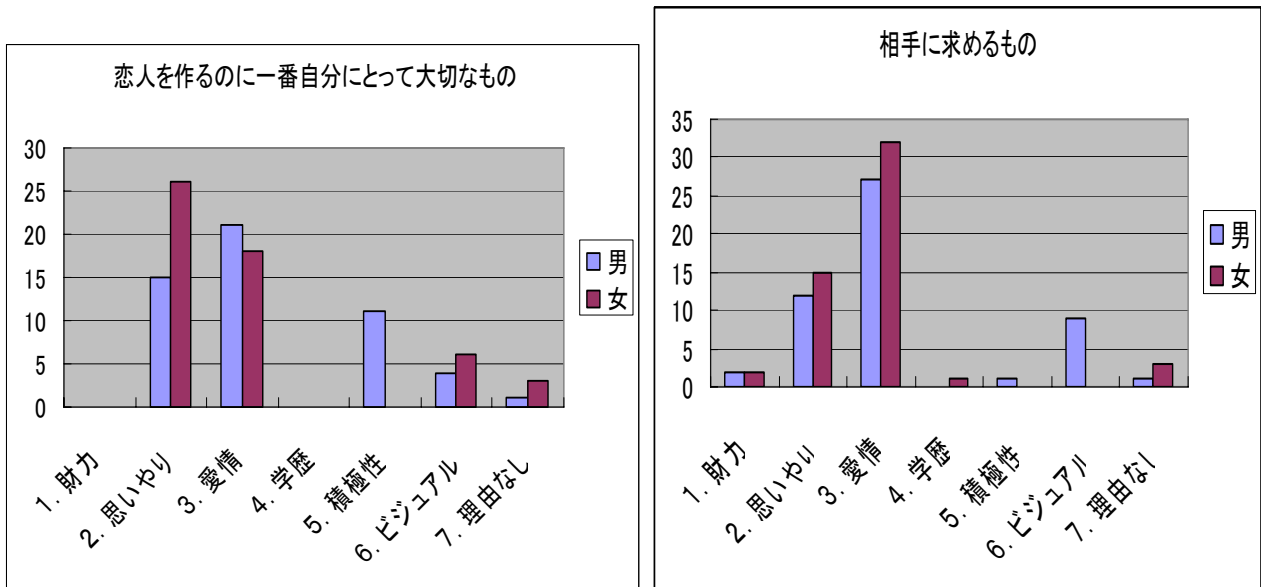
男性と女性の如実な違いとしては、男性は恋愛＝生きがいであると考えている人が多い傾向がある。また女性は男性よりも寂しさ紛れに恋愛に逃げている傾向があることが分かる。

そして驚くべきことに5. その場のノリ、6. SEXの対象と回答した人は0人であった。

これに関しては、複数回答ではなく、一つだけ回答という形式をとっていたために、その場のノリやSEXの対象が一番恋愛したいと思う理由にはならなかったのであろうと推測することができる。

質問②恋人を作るのに一番自分にとって何が大切だと思いますか？

質問④Q 2の続きで相手に求めるものは何ですか？



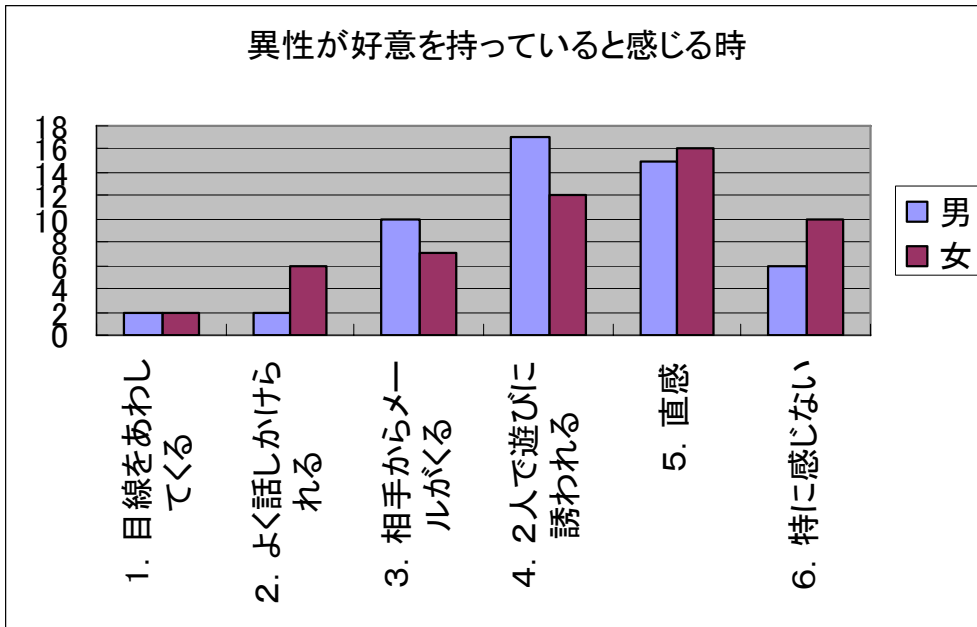
ここでは自分にとって大切なものと、相手に求めるものを比較してみることにする。

まず、自分にとって大切なものの男女比較をしてみる。ここでは男女共に思いやりや愛情が高いことが分かる。質問5の積極性に関して、男性は積極性が重要だと感じているが、女性は積極性が大切だと感じていないことが分かる。

つぎに相手に求めるものでの男女別に比較してみる。ここでも男女共に思いやりと愛情が高いことが分かる。さらに男性は女性に対してビジュアルを求めることがあるが、女性は男性に対しては求めていないことが分かる。

二つのグラフを比較してみると、自分にとって大切なものと相手に求めるものでは女性の場合、思いやりと愛情が逆転していることが分かる。女性は男性に対して、思いやりを大切にしているかわりに、相手からも同じように愛情を求めている傾向にある。

質問③異性があなたに好意を持っていると感じるのはどんなときですか？

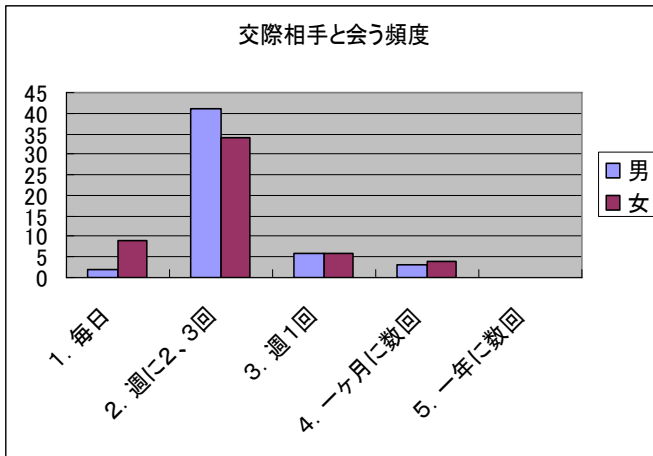


男女共に2人で遊びに誘われるという回答と、直感という回答が多数を占めた。

また、相手からメールがくるといった回答も多いことから直接的な行動から感じる時が多いことが分かる。

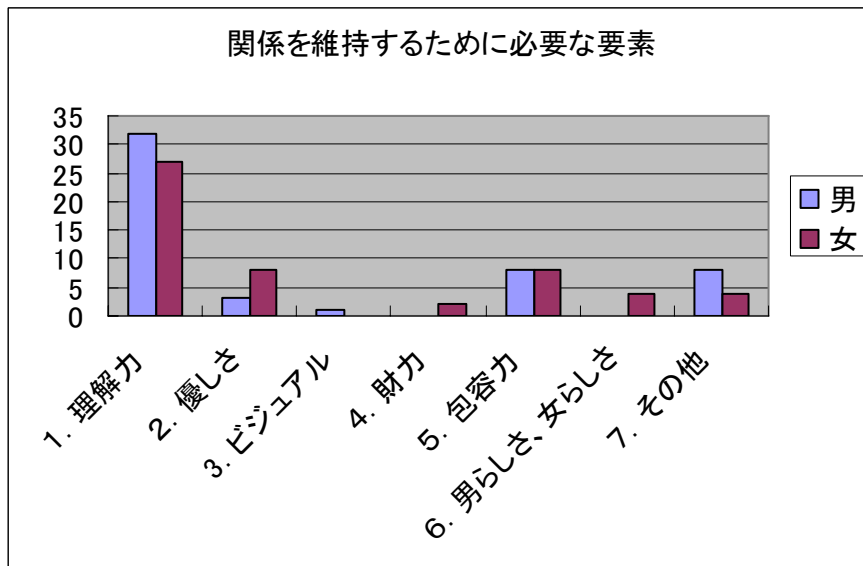
しかし、直感や、特に感じないという回答が多いことから、意外にも勘に頼っていることも分かった。

質問⑤交際相手と会うならどのくらいの頻度で会いたいですか？



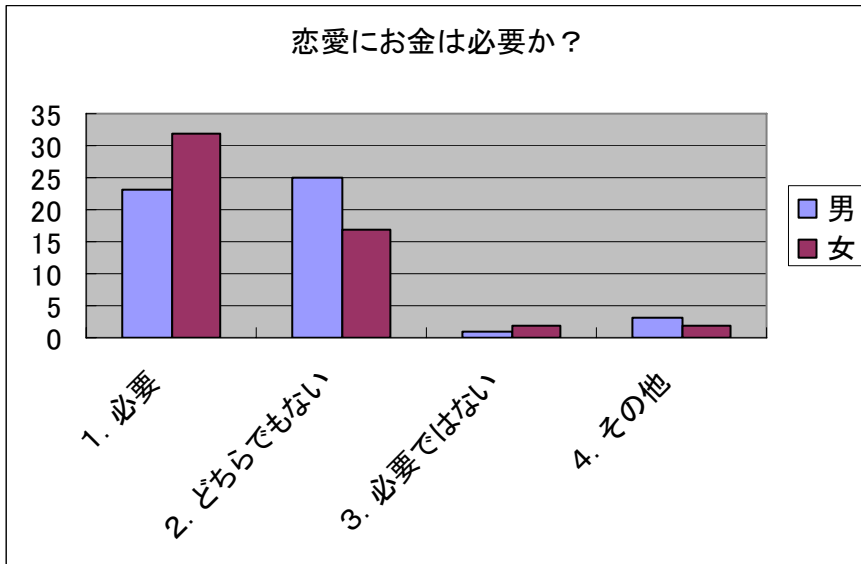
交際相手とは男女ともに週に2，3回が会うのがいいと思っている人が多いことが分かった。

質問⑥交際相手との関係を持続させるために必要な要素は何だと思いますか？



男女共に、半数以上の人を理解力であると回答した。やはり、相手との関係を持続させるためには我慢するなどといった相手を思いやる気持ちなど、相手のことを理解する必要性があるという結果が分かった。

質問⑦恋愛にお金は必要だと思いますか？

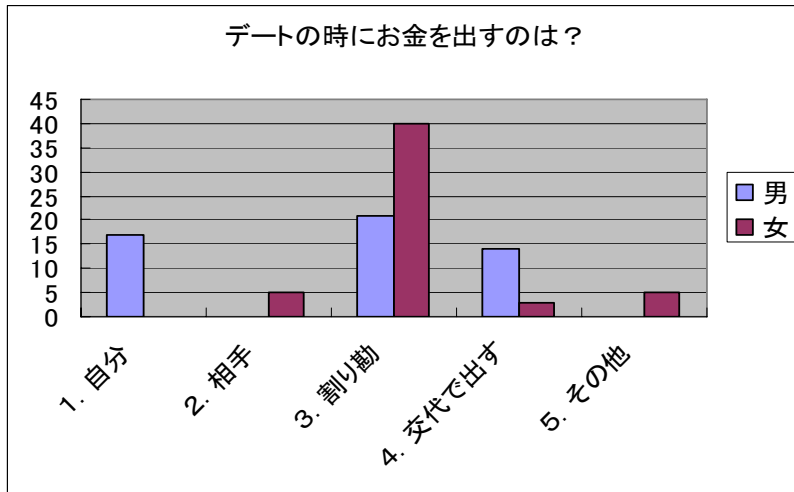


男女共にほとんどの人が必要である、またはどちらでもないと回答した。

質問⑧Q7で必要だと思う方は必要である理由を、必要でないと思う方は必要でない理由をそれぞれお書きください。

必要であると回答した人も、どちらでもないと回答した人も、ほとんどの理由として、デートをする時にはお金が必要である。生きていくためにはお金は必要である。プレゼントを買うにはお金が必要である。といった何をするにしても最低限のお金は必要であるという意見が大多数を占めていた。

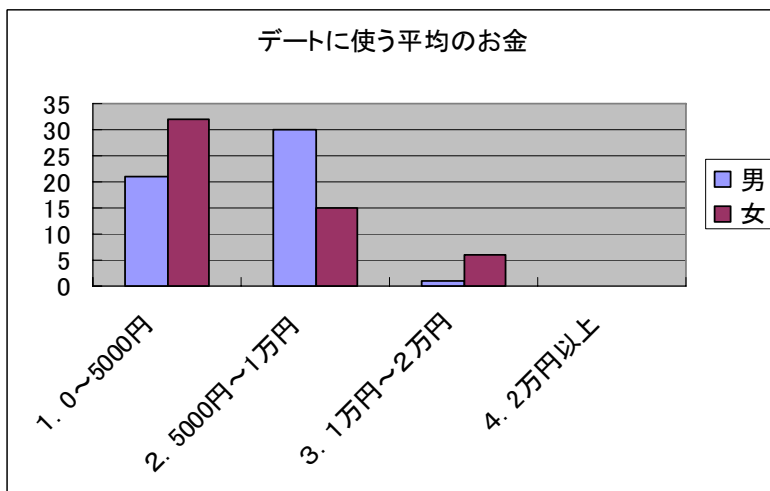
質問⑨デートの時、お金を出すのはどちらだと思いますか？



基本的には割り勘で出すという回答が多数であった。

しかし、男性は自分がお金を出すと回答した人も少なからず、女性は相手が出すと答えていたことから、お金は男性が出すものであると考えている人がいることが分かった。学生相手のアンケートだったため、このような結果になったが社会人相手にアンケートしていたら回答は変わっていたと考えられる。

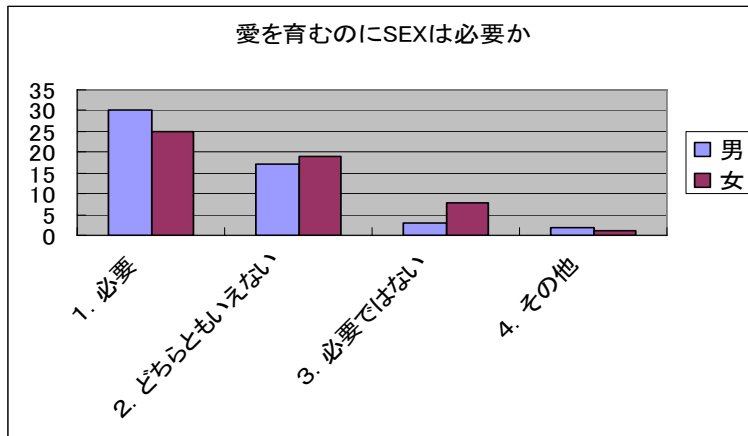
質問⑩デートに使うお金は平均どれぐらいですか？



女性よりも男性の方がデートに多くお金を使っていることが分かった。

男性の方が女性によく見られたいがために、Q9からも分かるようにお金を多く払っているのではないだろうか。

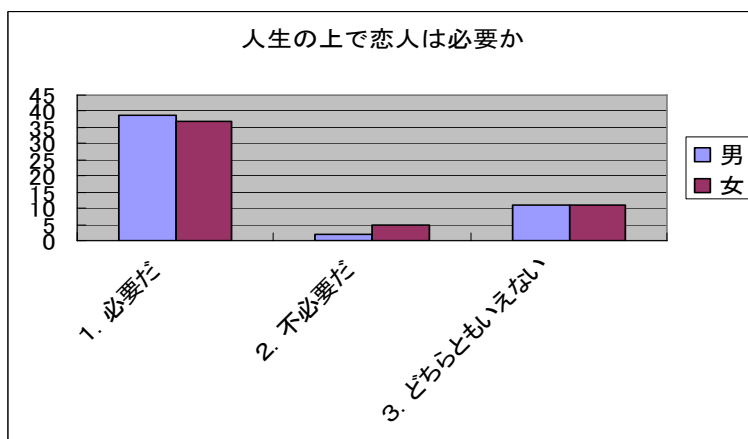
質問⑪愛を育むのに SEX は必要ですか？



男女共に必要であると回答した人が半数以上いることが分かった。質問1の恋愛したい理由でSEXの対処と回答した人は一人もいなかったが、愛を育むためには必要だと考えている人がほとんどだということが分かった。

しかし一方、どちらともいえないといった回答や必要ではないといった回答が多かったことから、SEXと恋愛はあまり関係していないと考えている人が多いことが分かった。しかし、調査対象からも分かるように未経験の人も多くいたために、このような結果になったと考えられる。

質問⑫あなたの人生で恋人は必要ですか？



ほとんどの人は必要であると回答した。

少数の人が不必要やどちらともいえないという回答があった。しかし、この回答をした人のほとんどが、付き合ったことがない人の回答であったために、本当のところ必要、不必要、どちらでもないというよりは、まだ分からないといったところであると推測できる。

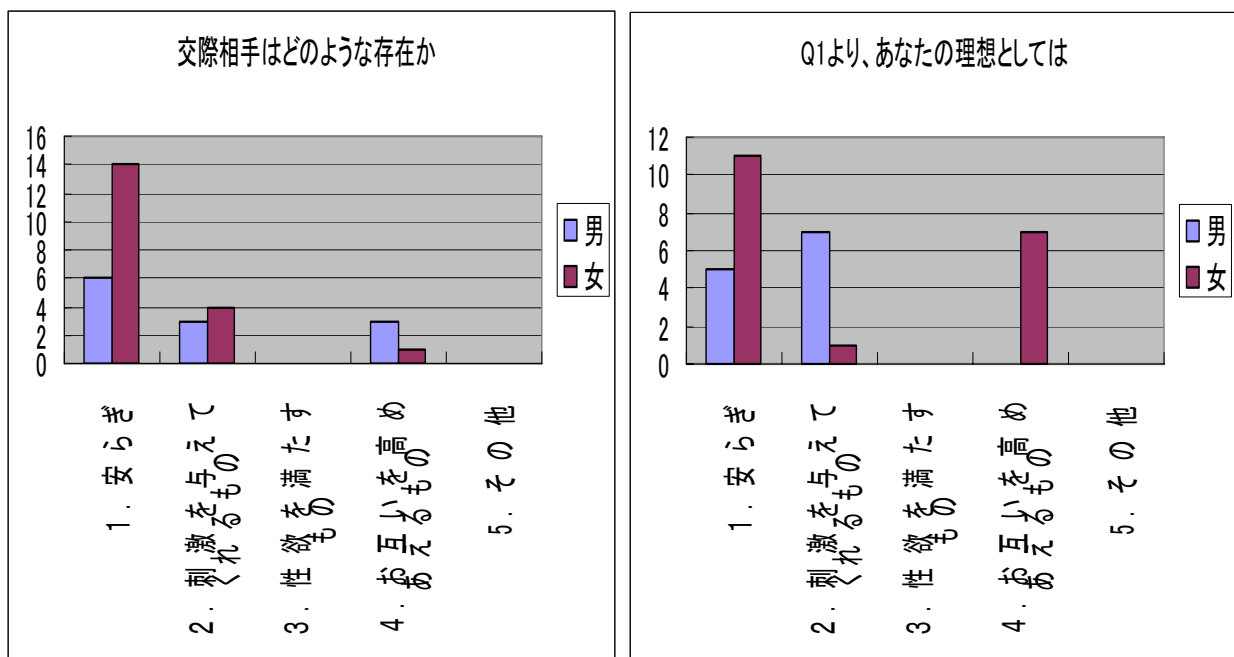
～現在、彼氏／彼女がおられる方対象の質問～

*以下の質問では男女の回答数に違いがあるため、数での比較はできない。

*また有効回答数が少なかったために、データとしては不確かなものであるかもしれない。

質問①交際相手はあなたにとってどんな存在ですか？

質問②Q1よりあなたの理想としてはどうですか？



男性の場合、現実では安らぎといった回答が多い傾向があった。

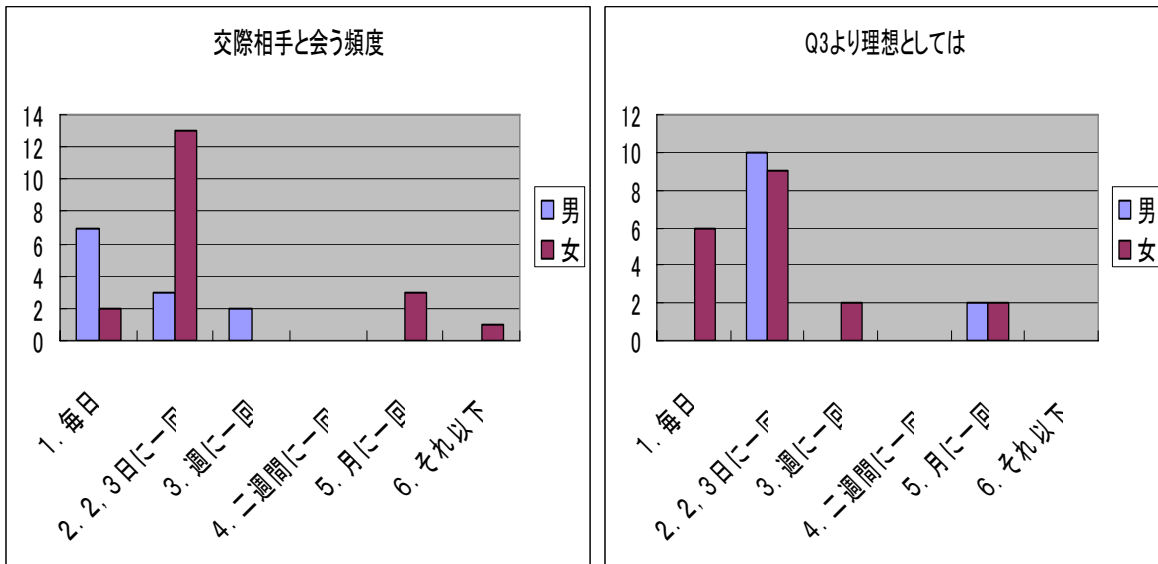
しかし、理想は相手に対して安らぎよりも、刺激を求めているようである。

女性の場合、男性同様安らぎであるといった回答が多数であった。

しかし、理想になると突然、お互いを高めあえる存在といった回答に変わった。これは男性よりも女性の方が交際相手に対して、本当はお互いを高めあえる存在であって欲しいと願っていることが分かった。

質問①交際相手とはどのくらいの頻度で会っていますか？

質問②Q3よりあなたの理想としてはどうですか？



男性は毎日会っている人が多いが実際のところ、交際相手と会うのは2, 3日に一回でよいと考えているようだ。

また女性は交際相手と現実にあっている頻度と理想とがあまり変わらないことが分かった。

5、〔まとめ〕

・はじめに言っておきますが、このアンケートの調査方法で1つだけ選択してもらおうという方法をとったので、集計結果は偏ったものになってしまった。複数選択が可能であったならば、もっと違った集計結果が出たであろう。

・このアンケートの目的は男女間の恋愛意識の違いを見るものであったため、特に男女間で大きく差が出たのが Q9 の「デートの時、お金を出すのはどちら？」という質問であり、この結果から私たちは、「お金」というものは男女が恋愛する上で一番重要になってくるのではないのかと思った。恋愛にお金は必要か？という問いに約半数の人が「お金は必要である」と答えたのに実際、お金を誰が出すかという意識については男女共にバラつきが見られたのも、僕たちが初め「お金と恋愛には何か関係があるのではないだろうか？」という仮定を立証させるものとなった。

・これからますます異性と付き合っていく年頃にある私たちであるが、男女の価値観なくしてお互いを理解しえる事は難しいであろう。付き合っている人を対象としたアンケートからも読み取れるように、実際に感じてる事と、理想とでは違いがでてくるのである。男女はお互いに理解し合える存在でないと関係を持続できなくなってしまうのかもしれない。

恋愛に対する男女間の意識調査

立命館大学 経済学部サービスINS:北尾・今津・今岡・名和田

調査概論

私達は、立命館大学サービスマネジメントINSの授業の一環で「恋愛に対する男女間の意識調査」を行っております。もしよろしければ、アンケートにご協力お願いいたします。尚、アンケート結果は集計して統計をとる以外には利用いたしません。
※アンケートに際して指定がある場合を除き1つだけ○をして下さい。

1、あなたのプロフィールについてお聞きします。

Q1あなたの性別は？ ①男 ②女

Q2あなたの年齢は？ ①19歳以下 ②20歳 ③21歳 ④22歳 ⑤23歳以上

Q3現在、彼氏又は彼女がいますか？ ①はい ②いいえ

Q4今まで付き合った人数は？ ①0人 ②1人 ③2人 ④3人 ⑤4人 ⑥5人

⑦6人 ⑧7人 ⑨8人以上

2、あなたの恋愛感をお聞かせください。

Q1あなたが恋愛したいと思う理由は何ですか？

①直感 ②生きがい ③寂しさまぎれ ④周りの影響 ⑤その場のノリ

⑥SEXの対象 ⑦理由なし ⑧その他[]

Q2恋人をつくるのに一番自分にとって何が大切だと思えますか？

①財力 ②思いやり ③愛情 ④学歴 ⑤積極性 ⑥ビジュアル

⑦その他[]

Q3異性があなたに好意を持っていると感じるのはどんな時ですか？

- ①目線を合わしてくる ②よく話しかけられる ③相手からメールがくる
- ④2人で遊びに誘われる ⑤直感 ⑥特に感じない

Q4Q2の続きで相手に求めるものは何ですか？

- ①財力 ②思いやり ③愛情 ④学歴 ⑤積極性 ⑥ビジュアル
- ⑦その他[]

Q5交際相手と会うのならどれくらいの頻度で会いたいですか？

- ①毎日 ②週に2・3回 ③週1回 ④一ヶ月に数回 ⑤一年に数回

Q6交際相手との関係を継続させるために必要な要素はなんだと思いますか？

- ①理解力 ②優しさ ③ビジュアル ④財力 ⑤包容力 ⑥男らしさ、女らしさ ⑦その他[]

Q7恋愛にお金は必要だと思いますか？

- ①必要 ②どちらともいえない ③必要ではない ④その他

Q8Q7で必要だと思う方は必要である理由を、必要でないと思う方は必要でない理由をそれぞれお書きください。

[]

Q9デートの時、お金を出すのはどちらだと思いますか？

- ①自分 ②相手 ③割り勘 ④交代で出す ⑤その他

Q10 デートに使うお金は一回につき平均どれくらいですか？

- ①0～五千円 ②五千～一万円 ③一万円～二万円 ④二万円以上

Q11 愛を育むのにセックスは必要ですか？

- ①必要 ②どちらともいえない ③必要ではない ④その他

Q12 あなたの人生の上で恋人は必要ですか？

- ①必要だ ②不必要だ ③どちらともいえない

3. 現在彼氏、彼女がおられる方のみお答えください

Q1 交際相手はあなたにとってどんな存在ですか？

- ①安らぎ ②刺激を与えてくれるもの ③性欲を満たすためのもの ④お互いを
高めあえるもの ⑤その他[]

Q2 Q1よりあなたの理想としてはどうですか？

- ①安らぎ ②刺激を与えてくれるもの ③性欲を満たすためのもの ④お互いを
高めあえるもの ⑤その他[]

Q3 交際相手とはどれくらいの頻度で会っていますか？

- ①毎日 ②2・3日に1回 ③週に1回 ④2週間に1回 ⑤月に1回 ⑥それ以

下

Q4Q3よりあなたの理想としてはどうですか？

- ①毎日 ②2・3日に1回 ③週に1回 ④2週間に1回 ⑤月に1回 ⑥それ以

下

ご協力ありがとうございました